

第 130 回番組審議会議事録

- 1 開催年月日 2025 年 12 月 9 日 (火)
- 2 開催場所 豊田屋旅館
- 3 出席について
 - 委員総数 14 人
 - 出席委員数 7 人
 - 出席委員の氏名 (敬称略)
 - 赤羽洋子 / 今井陽子 / 風間隆之 / 風間まり子
 - 斎藤紀雄 / 佐藤正幸 / 田中美由紀 / 吉村巳之
 - 吉田勝紀
 - 欠席委員の氏名 (敬称略)
 - 小澤健一 / 清水一希 / 高井俊一郎 / 竹中隆
 - 吉井照雄
 - ラジオ高崎 3 人
 - 代表取締役 大山駿作
 - 取締役放送局長 田野内明美
 - 専務執行役員 関口高史
- 4 議題
 - ① 『飲酒運転ゼロへの誓い～ラジオドラマ『空っ風の帰り道』～』
 - ② 『グトラジ』
- 5 議事の概要 (別紙)
- 6 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日
 - ・書面 ラジオ高崎に備え置き
 - ・ホームページ ラジオ高崎ホームページ内 <http://www.takasaki.fm>
 - ・ラジオ高崎放送 2026 年 3 月 8 日(日) 午前 6 時 55 分～6 時 59 分

(別紙) 議事の概要

- ・専務執行役員関口高史より挨拶および主催事業の開催報告。
- ・取締役放送局長田野内明美より特別番組の紹介。

- 秋の交通安全特別番組「交通事故ゼロを目指して」(9/21～30)
- AIR PLACE in 東京タワー (11/9～24)
- 飲酒運転ゼロへの誓い (12/1～10)
- 高崎市やるベンチャーウィーク 生徒制作番組放送 (11/24～12/28)
- 桂二葉高崎落語会 (12/6)

※審議対象

【素材名】

- ① 『飲酒運転ゼロへの誓い～ラジオドラマ『空っ風の帰り道』～』
- ② 『グトラジ』

【内 容】

- ① 飲み会帰り、ほろ酔い気分のナオトの前に現れたのは——天使と悪魔！？軽い気持ちの“その一歩”が、未来を大きく変えてしまうかもしれません。ユーモラスな掛け合いの中に潜む、交通安全への大切なメッセージです。
- ② 「高崎市やるベンチャーウィーク」で職場体験にきた片岡中学校の生徒たちが、ラジオやメディアについて学習した成果として、オリジナル番組を作りました。初めての台本作成や音声編集、パーソナリティ体験まで、中学生ならではの視点で作上げた個性豊かな番組です。

【放送日】

- ① 「飲酒運転ゼロへの誓い～ラジオドラマ『空っ風の帰り道』～」
2025年12月1日(月)～2025年12月10日(水)
- ② 「グトラジ」
2025年12月15日(月)～2025年12月21日(日)

- ・番組説明とOA素材試聴のあと、広く意見を求めた。

委員各位の意見

「飲酒運転ゼロへの誓い～ラジオドラマ『空っ風の帰り道』～」について

- 飲酒運転撲滅の啓発というと聴いていて辛くなる内容が多い中で、「事故を未然に防ぐ」という脚本がとても良かった。
- アナウンサーと一緒にアナウンサーではない人が出演していることで、逆に印象的なドラマになっていた。今後もこういう微笑ましい掛け合いの番組制作を続けてほしい。
- 日常会話のような、自然な脚本がとても良かった。
- 自転車でも飲酒運転になることをもっと周知してほしい。

「グトラジ」について

- 中学生の制作番組を毎回楽しみにしているが、番組のクオリティの高さにいつも驚いている。ラジオの面白さ・楽しさを中学生に十分伝えられているのではないか。
- 会話が自然でとても上手だったが、効果音が入っているとずっと聴きやすかったと思う。
- この頃小学校で給食を食べる機会が多く、小学生も自分たちがつくった番組を給食の時間に放送している。ぜひ小学校にも出向いてもらって指南してもらいたい。
- プロの現場で、プロのサポートを受けながら体験したり交流したりする機会は本当に貴重で、素晴らしい経験だと思う。
- 若者の視点が面白く、聴いていると色々な気づきがある。

その他の番組やラジオ高崎の取り組み全般について

- 東京タワーから放送したエアプレイスの特別番組を聴いた。スタジオから外に出て放送するという趣向も楽しく、今後も続けてほしい。

○今は災害情報も SNS 等で確認できるが、嘘の情報も多い。信頼できるところから情報を得ることが大切だと思うので、災害放送は特に、細やかな対応をお願いしたい。

○再放送の際、日付や季節を限定するような表現があれば編集が必要ではないか。再放送だと知らずに聞いたときに勘違いのもとになると思う。

○ビジネスパワープレイを興味深く聴いているが、周知方法を改善すればもっとたくさんの人に聴いてもらえるのではないか。

○夜遅い時間の地震でも緊急放送が入ったのを聞いて、災害時の体制がきちんとできていると感じた。

○桂二葉さんの落語会に行けなくてとても残念だったので、特別番組で落語を放送してもらえて嬉しかった。

以上